

1

聖徳太子と日本遺産のまち

大阪府 太子町観光おすすめコース 源氏三代の墓から叡福寺コース

約 3 時間 / 約 4.5 km

※見学しながら歩く時間を想定しています。



太子町公式
マスコットキャラクター
たいしくん

コース概要

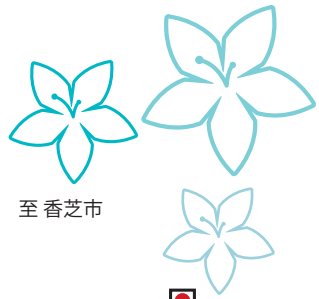
上ノ太子駅をスタートし、河内源氏のふるさとを散策し、聖徳太子ゆかりの叡福寺・西方院をめぐるコースです。

源氏三代とは源頼信、頼義、義家の三代で、平安時代の後半、前九年の役、後三年の役などに活躍しました。通法寺はその氏寺、壺井八幡宮は氏神です。通法寺を南に向かい、太子四ツ辻の交差点から東に約 200m に泥掛地蔵があります。かつてはお堂の南にある池の泥を塗りつければ願い事がかない、特にはれものに良く効くと言われたこのお地蔵様、花崗岩製で中世末から近世の初め頃に造られたと言われています。そのまま道を東に向かえば、叡福寺の門前に出ます。西方院や聖徳太子御廟などを見学することができます。

羽曳野市

太子町

- スタート
- 近鉄上ノ太子駅
- ↓ 1.4 km
- 壺井八幡宮
- ↓ 0.5 km
- 通法寺跡
- 源頼義墓
- ↓ 0.3 km
- 源義家墓
- 源頼信墓
- ↓ 1.0 km
- 泥掛地蔵
- ↓ 1.0 km
- 西方院
- ↓ 0.1 km
- ゴール
- 叡福寺



至 香芝市

聖徳太子御廟
聖徳太子は推古天皇の摂政で、十七条憲法、冠位十二階の制定、遣隋使の派遣などで政治改革を図りました。太子墓は径 50m、高さ 10m ほどの円墳で、内部は横穴式石室です。太子と母君の穴穂部間人皇后、妃の膳郎女の 3 人の棺が納められていると伝えられることから、三骨一廟と呼ばれています。



叡福寺(えいふくじ)
聖徳太子墓を守護するために、推古天皇によって建立され、奈良時代に聖武天皇が大伽藍を整備したと伝えられる叡福寺は、聖徳太子信仰の霊場として発展しました。織田信長の兵火によって、一時は全山が焼失しましたが、豊臣秀頼の聖霊殿再建に始まり、順次伽藍が再興されました。

聖徳太子御廟前バス停

ゴールの後、「聖徳太子御廟前」バス停から金剛バスに乗り、近鉄南大阪線「上ノ太子駅」もしくは近鉄長野線「喜志駅」へ…

山村果樹園
太子町産ぶどうの直売店。デラウェア・巨峰・シャインマスカット・ロザリオヴィアンコなど。全国発送可。
☎ 0721-98-4992 (直売所)
6月下旬から9月上旬頃まで

まいてん 「オムライス弁当」
お持ち帰り専門のオムライス弁当のお店。ふわふわ卵にソースの種類が豊富です！
☎ 0721-98-1559 不定休

好月堂 「太子最中」
柚子あんときつねの皮が絶品の太子町の名物です!!
☎ 0721-98-3324
月曜・第3火曜定休

太子道 まつもと
昔なつかしい駄菓子や「たいしくん」のグッズも販売しています。
☎ 0721-98-0117
日曜定休

どろかけじぞう 泥掛地蔵 (民話)

むかし、喜志村に幼いこどもと母親が住んでいました。母親は、こどものほほにできた大きな腫物を治してもらおうと、蓮池のお地蔵様に毎日お参りしていました。百日目の満願の日、急に眠気におそわれた母親は、地蔵堂の前で眠りこんでしまいました。その夢の中にお地蔵様が現れ、「こども想いの母親よ、そなたの願いをかなえてやるかわりに、裏の蓮池の泥を私に塗ってくれぬか?」と告げました。眠りから覚めた母親は、お地蔵様に言われた通り、蓮池の泥をお地蔵様に塗り、帰宅しました。するとどうでしょう、こどもの腫物はすっかり治っていたそうです。聞くところによると、このお地蔵様はむかし蓮池におり、いつしか地上に出されたとのこと。蓮池を恋しく想っていたのかも知れません。それから泥を塗ってお願いごとをするという習慣が生まれ、戦前まで続いたとのこと。泥を塗ることがなくなった今でも、お地蔵様は地元の人々によって大切に祭られています。



西方院(さいほういん)

聖徳太子の死後に、その乳母であった月益姫、日益姫、玉照姫(それぞれ蘇我馬子、小野妹子、物部守屋の娘とされる)の3人が、剃髪して仏門に入り、墓前にお堂を建立して、太子の冥福を祈ったのが寺の始まりと伝えられます。本尊は、聖徳太子作と伝える阿弥陀如来と恵心僧都作と伝える十一面観音菩薩像。

